

あそびの中に、すべての学びが含まれています

子どものそれは、開園以来58年間「あそびの保育」を続けてきました。学力至上主義が全盛期の時代になった時も、先生の指示に従って何かをする一斉型の保育ではなく、子ども達の「やってみたい!」という思いや主体性を大切にしてきました。遊びには、決断力・行動力・体力・持続力・コミュニケーション力・共感力・失敗から立ち直る能力など様々な学びの基礎が隠れています。なにより、幼児期に遊びきった子ほど、幸せな子はいないと思います。

園の取り組み



愛情いっぱいの保育



担任の先生はもちろん、職員全員で子ども達を可愛がっています。「大好きだよ」と愛情を注ぎ、子どもの話を聞き、共感し、受け止め信頼関係を築くところから保育が始まります。そして、先生も本気になって一緒に遊びます。



絵本の読み聞かせ



園では、毎日子ども達に、一日3冊以上の絵本、年間にすると700冊以上の絵本を読み聞かせをしています。絵本は、子ども達に、国語力の向上や豊かな想像力と感性を育ててくれます。なにより、本の好きな子になっていきます。



「食」を楽しみ感性を「育」てる



その給食は、すべて園内で手作りをしています。季節の素材を使うことで、たくさんの食材と出会い、その味や香りを知って欲しいと思います。時には、皮むきなどのお手伝いなどをしてもらいながら、五感を使って先生やお友だちと一緒に食を楽しみます。



主体性を育む話し合い活動



子ども達で話し合って物事を進めていく活動をたくさんしています。その中で、自分の意見が認められた心地よさや自分と違う考え方の子を受け入れる力、折り合いをつける力が育ちます。



豊かな自然環境の中での保育



豊かな自然環境は、子どものその一番の特徴です。周りには田んぼや新河岸川があり、バッタやてんとう虫などの虫を捕まえたり、花摘みをしたりします。園内では野菜を栽培し、ヤギやうさぎの飼育なども行っています。



はだし保育



異年齢交流



動物飼育



広い園庭

無料送迎案内

福岡中央公園新幹線倉庫前
10時に出発します



ふじみ野駅東口ロータリー先
10時に出発します

